

2010年1月1日～2019年9月30日の間に 当院において上部消化管内視鏡検査を受けて自己免疫性胃炎（A型 胃炎）と診断された方へ

一「後方視的調査における自己免疫性胃炎の臨床的特徴の検討」へのご協力のお願ひ一

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者

川崎医科大学総合医療センター 健康管理学 教授 高尾 俊弘

研究分担者

川崎医科大学 健康管理学 大学院生 角 直樹
川崎医科大学 健康管理学 教授 鎌田智有
川崎医科大学 総合内科学2 教授 河本博文
川崎医科大学 総合内科学2 特任教授 春間 賢
川崎医科大学 総合内科学2 講師 末廣満彦
川崎医科大学 検査診断学（内視鏡・超音波） 教授 眞部紀明
川崎医科大学 消化管内科学 教授 塩谷昭子
川崎医科大学 病理学 准教授 秋山 隆
川崎医科大学 病理学 准教授 物部泰昌

1. 研究の概要

自己免疫性胃炎は、自身の生体防御反応(免疫)に伴い、胃炎を引き起こす疾患ですが、未だに病態の解明が十分ではないと言われています。本研究では自己免疫性胃炎の血清学的検査所見及び内視鏡所見より自己免疫性胃炎の診断・臨床的特徴に関する検討を行うことを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2010年1月1日～2019年9月30日の間に川崎医科大学総合医療センター、川崎医科大学附属病院、および共同研究機関 淳風会ロングライフホスピタルで上部消化管内視鏡検査を受けられ、自己免疫性胃炎（A型胃炎）と診断された患者様を対象とします。

2) 研究期間

西暦2018年10月25日～西暦2022年3月31日の予定です。

3) 研究方法

2010年1月1日から2019年9月30日までの期間で消化器症状を有するあるいは胃がん検診目的にて来院した患者様のうち、血液検査、上部消化管内視鏡検査にて自己免疫性胃炎と診断された患者様を対象とし、自己

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、病歴、内視鏡検査所見、血液検査所見、治療歴等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学健康管理学教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年4月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

研究分担者：川崎医科大学 健康管理学 大学院生 角 直樹
〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577
電話：086-462-1111（内線 26502）FAX：086-462-7897
E-mail：naokismith@gmail.com

<研究組織>

研究代表機関名 川崎医科大学
研究代表責任者 川崎医科大学 健康管理学 教授 高尾 俊弘

共同研究機関

淳風会ロングホスピタル 消化器内科 院長 久本 信實

3. 資金と利益相反

本研究は研究資金を用いない研究です。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。